



ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

去る4月の富山県議会議員選挙においては、自民党公認・推薦並びに保守系無所属候補合わせて35名が当選し、自民党議員として共に活動することになりました。

また、我が自民党議員会としては30議席を獲得し、引き続き、富山県議会における責任会派として、その重責を果たすことになりました。

私達は、県議選を通じて、新型コロナウイルス感染症や物価・エネルギー高騰の影響を受け、不安定な生活を余儀なくされている県民の悲痛な声を数多く聴いてきました。こうした、差し迫った課題に対して、速やかに対処出来るよう県民の暮らしや事業活動をしっかりと守り抜いていきたいと考えています。



5月に公表された本県の人口が、1967年の人口移動調査開始以来、初めて101万人を下回り、1年で1万人減少する結果となりました。このままのペースでいくと、来年には100万人を割る可能性が高く、人口減少の加速化が改めて鮮明となりました。こうした中、自民党議員会では、人口減少問題調査会を新たに設置し、人口減少の抑制、県民総活躍や関係人口の拡大、人口減少下での成長戦略などを含めて、30名の議員が一丸となって、総合的にこの課題に取り組んでいくこととしています。

改選後の初となる予算特別委員会で質問の機会を得て、若者の県外流出問題や富山駅周辺連続立体交差事業、富山県武道館について質問しました。武道館については、大会の開催はもとより、普段使いを考え公共交通が整備されているところに建設すべきと主張しました。

今後も、引き続き、議員一人ひとりが県民の声にしっかりと耳を傾け、県民の皆様のご期待と信頼に応え、次の世代が夢と希望を持って是非、富山に住みたいと思える、輝かしい富山県の未来に向けて飛躍できるよう全力を尽くしてまいります。

現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会会長
- 富山県保育推進議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 富山県ソフトボール協会副会長

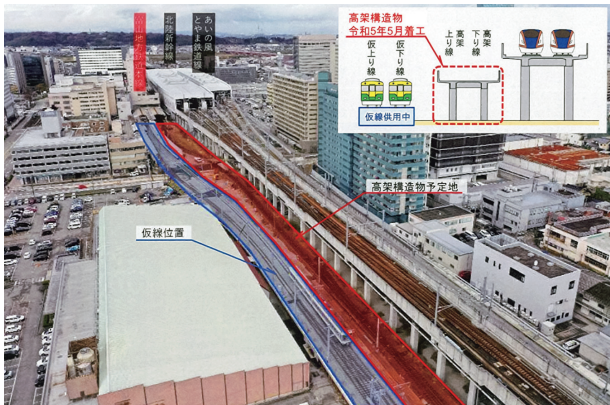
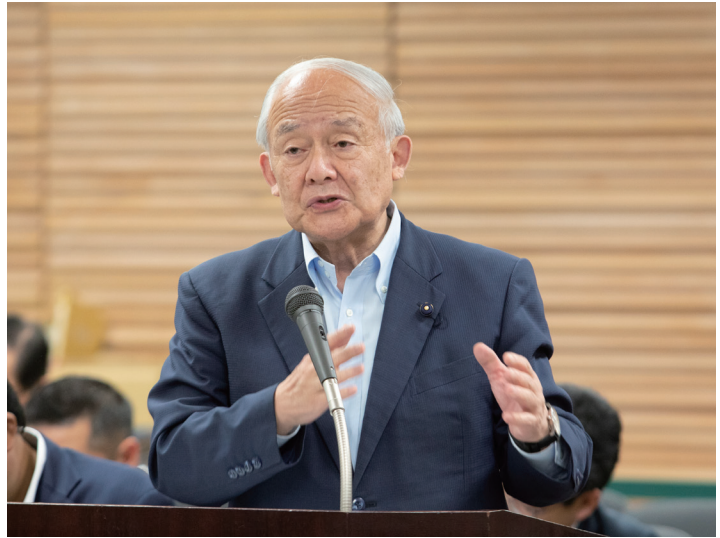
地铁高架化完成2年遅れ、事業費81億円増 205億円

富山駅付近の連続立体交差事業で富山地方鉄道の高架化工事の総事業費が当初見込みから81億円増えて205億円となり、完成も2年遅れの2028年度となると、予算特別委員会での私の質問に対する答弁で明らかになりました。

工事は電鉄富山駅から東側1キロ区間が対象で、地铁本線約700メートルを高架化するもので、5月20日本体工事に着手しています。当初は総事業費124億円で、2026年度の完成予定でした。

近接する仮線や北陸新幹線の運行に配慮した安全対策から作業が深夜に限られることや、工法も見直し、資材価格や人件費の上昇によるものです。

県や富山市は、連続立体交差事業で、鉄道による南北の分断解消を図るため、富山駅横断東線の新設、堀川線の拡幅と平面化、いたち川沿いの区画街路第503号線の拡幅工事は富山地方鉄道の高架化後に着工することにしており、道路の整備時期の遅れも確実で、事業が目指す「南北一体のまちづくり」への影響は大変残念ながら避けられそうにもありません。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882